

# 馬車道通信

## 防災特集

9月1日は「防災の日」。関東大震災が発生した日にちなみ制定され、また災害に対する意識を見直す日として定着しています。

東日本大震災以降、災害への意識は高まりましたが、またいつどこで起きるかわからない自然災害に日頃の備えや心構えが大切です。万に備え、育成センターでは定期的に避難誘導訓練を行っています。訓練時、そして緊急時には皆様のご協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

### 育成センター近隣の防災・避難施設

～『横浜市中区防災マップ』より～

- ①横浜市役所・中区役所（津波避難施設）
- ②横浜市歯科保健医療センター（区内医療施設）
- ③ふれあい横浜ホスピタル（津波避難施設）
- ④横浜市開港記念会館（区民利用施設）
- ⑤関内新井ビル（帰宅困難者一時滞在施設・津波避難施設）
- ⑥関内中央ビル（津波避難施設）
- ⑦ゴールドジム横浜馬車道本館（帰宅困難者一時滞在施設・津波避難施設）
- ⑧コンフォートホテル横浜関内（津波避難施設）
- ⑨横浜平和プラザホテル（津波避難施設）
- ⑩横浜メディア・ビジネスセンター（津波避難施設）
- ⑪横浜中央YMCA（津波避難施設）
- ⑫横浜吉田中学校（地域防災拠点）



#### ◇育成センター利用時に◇

【地震】まず、机の下に潜るなどして身の安全を確保して下さい。ドアの近くの方は、ドアを開放して下さい。その後、スタッフが避難誘導いたします。  
 【火災】スタッフの誘導により、すみやかに外に出ます。

★停電時は非常灯が点きます。あわてず、声を掛け合って避難して下さい。ご協力よろしくお願いいたします。

青少年と地域・支援機関をつなぐユースコーディネーターを目指して

## 知ることから始めよう!

～困難を抱える子どもの思い～

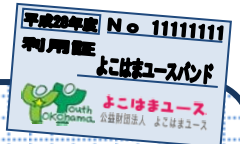


- 対象：施設や活動などにおいて青少年と関わりがある人、関心のある人。
- 定員：第1～3回：30人、第4回：60人
- 費用：1,600円（全回割引）、部分参加：1回500円
- 会場：
  - 第1～3回：横浜市青少年育成センター
  - 第4回：横浜市青少年交流センター
- 申込み：TEL/FAX、E-mailで講座名、氏名、連絡先、所属・活動等、参加回をお知らせ下さい。

- 1) 「子どもへの虐待から知る～子ども・家庭の困難と関係機関のつながり～」  
【日時】10月15日（木）9：30～12：00【講師】竹内 敬一郎 氏
- 2) 「ひとり親家庭の現状と課題」  
【日時】10月29日（木）9：30～12：00【講師】伊勢 俊枝 氏
- 3) 「性的少数者（LGBT）の支援現場から～孤立させないために～」  
【日時】11月13日（金）9：30～12：00【講師】星野 慎二 氏
- 4) 「発達障がいの子どもの生き辛さを理解する」  
【日時】11月27日（金）9：30～12：00【講師】中本 テリー 氏



**準備はお早めに!**



## ■施設ご利用アンケートのお願い

10月によりよい施設運営のために、利用者の皆さまへご意見やご要望を伺いたくアンケート調査を実施いたします。ご協力をお願いします。

**ご意見をお聞かせください!**

## ■育成団体の皆さまへ

利用証更新手続きを11月から開始します。登録区分確認のため「活動内容、活動実績、活動予定、会則(規則)」の必要書類の提出を毎年お願いしています。平成28年度分については12月までに更新手続きが完了していない場合は、来年4月の抽選予約はお受けできませんのでご了承ください。

## 馬車道 コラム Vol.34 忘れられない名脇役たち

歌舞伎の女形、中村小山三(なかむら こさんざ)さんが今年の4月に94歳という高齢で亡くなった。

大学生の頃、一時歌舞伎に魅せられていたことがあった。長年おつきあいのある新派(しんぱ)の女形さんをお願いして、その当時から脇役でありながら大好きな女形だった小山三さんに新橋演舞場の楽屋でお会いすることができた。紹介はされたものの、「なに、この子は?」と言わんばかりに小山三さんにじーっと睨まれてしまい、大学生の<ジャズおやじ>は蛇に睨まれた蛙の如く、楽屋の畳の上で身動きができなくなってしまった。

国立劇場の稽古場に菊五郎劇団の稽古を見せてもらったことがあった。その時、一番印象的だったのは、利根川金十郎(とねがわ きんじゅうろう)さんという役者だった。若い頃は名優九代目市川團十郎の弟子だったが、師匠と喧嘩し、名前を「市川」よりも大きい「利根川」に改名してしまったといういわく付きの役者である。稽古が終って近くのバス

の停留所で金十郎さんと一緒になった。夕暮れ時に出会った彼の出で立ち(いでたち)は、頭からつま先まで紫一色。帽子や背広、ネクタイが紫なのはわかるが、皮靴まで紫とは恐れ入った。噂によると、家で飼っている猫も紫に染めてしまったというが、どこまで本当かわからない。因みに屋号は「紫屋」

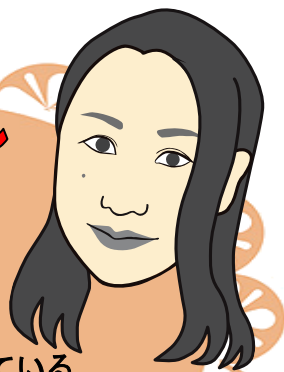
小山三さんも金十郎さんも主役ではないが、脇役としての魅力にあふれた役者さんであった。幕があき、芝居が始まる。その芝居のシチュエーション(設定)や雰囲気を作り出すという重要な役割をお二人は見事に演じられていたように記憶する。所謂、「味のある役者」である。

亡くなった父曰く、「普段から変わっている役者ほど演技は面白い。普段からサラリーマンのように常識的で紳士的な役者の演技は面白くない」と。



<ジャズおやじ>

**濱名です!**  
**育成センターの仕事について**  
**5ヶ月が過ぎました!**



『美味しい関内・・・』  
痩せることばかり考えている  
ダイエッターの私にとって、関内  
は美味しいお店が多すぎて  
困っています。

今年4月よりコーディネーターとして活躍している新里(先月号掲載)、濱名の若手ふたり!! 少し老朽化・・・?していた受付メンバーに若さを注いでくれました。これからもよろしくお願ひします。

青少年育成寄附金募集事業

第55回

**爆笑! 濱っ子寄席**



出演は柳家権太楼、ケーシー高峰、柳家喬太郎、三遊亭歌之介、ぴろき、柳家さん光。皆さまお誘いのうえ是非ご来場下さい。

◆日時: 平成27年11月13日(金)

開場 17:30 開演 18:00

◆会場: 関内ホール 大ホール

◆チケット: S席(3,500円)A席(2,500円)B席(1,000円)  
全席指定

**10月1日(水) 10時 電話予約開始!**

◆受付時間

月~土曜日 10時~21時

※休館日 10/13(火)・26(月) 日曜・祝日を除く

《お問合わせ・ご予約》 TEL 045-662-3716

【お申込み/お問合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。

横浜市青少年育成センター TEL:045-664-6251 FAX:045-664-6254 E-mail: ikusei@yokohama-youth.jp

